

安全データシート(第2版)

EXTREME ULTRA WHITE (エクストリーム)

製造者 SDS 日付 2018 年 2 月 13 日

輸入販売元作成 2021 年 4 月 23 日

1. 製品および会社情報

製品名	EXTREME ULTRA WHITE(エクストリーム)
用途	冷凍空調業界向け ピンホール用リークシール剤
安全データシートの提供元 (製造会社)	ERRECOM SPA (Via Industrial, 14 Corzano (BS) Italy Tel.+39 030/9719096)
輸入販売元	株式会社アメフレック
住所	〒661-0026 兵庫県尼崎市水堂町 2-40-10
担当部署	商品開発部
電話番号	06-6438-8111
FAX 番号	06-6438-8188
E-mail	e-afc@amefrec.co.jp

2. 危険有害性の要約

① 物質または混合物の分類

本製品は、CLP 規則(物質および混合物の分類・表示・包装に関する欧州規則(EC)No.1272/2008)に則り、危険物として分類されていません。

物理化学的危険性	分類無し
健康に対する有害性	分類無し
環境に対する有害性	分類無し

② ラベル要素

本製品は、CLP 規則(物質および混合物の分類・表示・包装に関する欧州規則(EC)No.1272/2008)に則り、危険物として分類されていません。

危険絵表示	無し
危険有害性情報	無し
注意書き	無し
特別規定	無し
REACH 規則付属書 XVII と その修正規則に基づく特別規定	無し

③ その他の危険性

vPvB 物質	無し
PBT 物質	無し
その他の危険性	無し

3. 組成および成分情報

- ① 単一製品・混合物の区分 混合物
- ② CLP 規則および関連する分類内の有害成分 無し

4. 応急措置

① 応急処置の方法

皮膚に付着した場合	石鹼を使って水でよく洗い流す
目に入った場合	直ちに水でよく洗い流し、医師の診察を受ける
飲み込んだ場合	無理に吐かせず、直ちに医師の診察を受ける
吸入した場合	空気の新鮮な場所へ移し、暖かくして休息させる

② 急性症状および遅発性症状 データ無し

③ 必要とされる緊急および特別な治療 無し

5. 火災時の措置

① 消火剤

適切な消火剤	水・二酸化炭素 (CO ₂)
安全のため使用してはならない消火剤	特に無し

② 単一製品もしくは混合物から生じる特有の危険性

爆発や燃焼で発生するガスを吸入しない
燃焼すると猛烈な煙が発生する

③ 消火を行う者への勧告

適切な呼吸装置を使用する
汚染された消化水は排水溝に流さず、慎重に回収する
安全に作業できる場合は、破損していない容器を危険区域から移動する

6. 漏出時の措置

① 人体に対する注意事項、保護具および緊急措置

作業者は適切な保護具を着用する
作業者以外は安全な場所へ退避させる
本書7項および8項の保護措置を参照する

② 環境に対する注意事項

土壌や下層土、河川、下水に流さない
汚染された洗浄水は集めて廃棄する
ガスが漏れたり、水路、土壌、排水管に流出したりした場合は、担当当局に連絡する
回収に適した素材: 吸収材、有機物、砂

③ 封じ込めおよび浄化の方法と機材

吸着材(吸収材や砂など)で回収したあと、十分な水で洗浄する

④ 他項の参照

本書8項および13項を参照する

7. 取り扱いおよび保管上の注意

① 安全な取り扱いのための注意事項

皮膚や目への接触、蒸気やミストの吸入を避ける
作業中は飲食しない
推奨される保護具については、8 項を参照する

② 安全な保管条件

15°C以下の冷却は避ける
飲食物や飼料から離して保管する
混触危険物質は特に無し
本書 10 項も参照する
保管場所に関する指示:十分に換気された場所で保管する

③ 特定の最終用途

情報無し

8. 曝露防止および保護措置

① 制御パラメータ

職業上の曝露制限無し

DNEL 曝露限界値 データ無し

PENEC 曝露限界値 データ無し

② 曝露管理

目の保護具	通常の使用には必要無いが、正しい手順に従い取り扱うこと
皮膚の保護具	通常の使用には、特別な予防策を講じる必要無し
手の保護具	通常の使用には必要無し
呼吸器の保護具	通常の使用には必要無し
熱による危険性	無し
環境曝露管理	無し
適切な技術的管理	無し

9. 物理的および化学的性質

① 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

形状	液体
色	無色
臭い	特徴的
臭気閾値	データ無し
pH	データ無し
融点/凝固点	データ無し
初留点/沸点と沸騰範囲	データ無し
固体/気体の可燃性	データ無し
燃焼または爆発範囲の上限/下限	データ無し

蒸気密度	データ無し
引火点	90°C以上
蒸発速度	データ無し
蒸気圧	データ無し
相対密度(比重)	データ無し
水への溶解度	水に不溶
油への溶解度	データ無し
n-オクタノール/水分配係数	データ無し
自然発火温度	データ無し
分解温度	データ無し
粘度	データ無し
爆発性	データ無し
酸化特性	データ無し

② その他の情報

混和性	データ無し
脂溶性	データ無し
導電率	データ無し
物質群の関連特性	データ無し
VOC(w/w)	データ無し

10. 安定性および反応性

反応性	通常の条件下で安定
化学的安定性	通常の条件下で安定
有害反応可能性	無し
避けるべき条件	通常の条件下で安定
混触危険物質	特になし
有害な分解生成物	データ無し

11. 有害性情報

① EXTREME ULTRA WHITE(エクストリーム)の毒性情報

a) 急性毒性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

b) 皮膚腐食性/刺激性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

c) 目に対する重篤な損傷性/刺激性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

d) 呼吸器または皮膚感作性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

e) 生殖細胞変異原性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

f) 発がん性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

g) 生殖毒性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

h) 特定標的臓器毒性(単回曝露)

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

i) 特定標的臓器毒性(反復曝露)

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

j) 吸引性呼吸器有害性

分類	分類無し
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

製品に含まれる主な物質の毒性情報 データ無し

12. 環境影響情報

① 毒性

製品が環境に放出されないように、適切な作業慣行を採用すること

EXTREME ULTRA WHITE(エクストリーム)

分類	環境有害物質に分類されず
考慮事項	入手可能なデータに基づくと、 分類基準を満たさず

② 残留性/分解性 データ無し

③ 生体蓄積性 データ無し

④ 土壌中の移動性 データ無し

⑤PBT および vPvB 評価の結果

PBT 物質	無し
--------	----

vPvB 物質	無し
---------	----

⑥その他の悪影響 無し

13. 廃棄上の注意

可能であれば回収し、国および地域における現行の環境規制を遵守し廃棄する

14. 輸送上の注意

①国連番号

輸送規制において、危険品に分類されず

②国連の出荷正式名称 該当無し

③輸送の危険性区分 該当無し

④容器等級 該当無し

⑤環境への危険性

ADR(環境汚染物質) 該当無し

IMDG(海洋汚染物質) 該当無し

⑥使用者のための特別な注意事項 データ無し

⑦MARPOL 条約の付属書 II および IBC コードに上の大量輸送 該当無し

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 該当無し

化学物質排出把握管理促進法 該当無し

労働安全衛生法 該当無し

廃棄物処理法 産業廃棄物として地域の環境規制に従い廃棄する

化学的安全性評価

混合物の化学的安全性評価は実施せず

16. その他の情報

以前の改定から変更された項目:

第 2 項 危険有害性の要約

第 3 項 組成及び成分情報

第 11 項 有害性情報

第 15 項 適用法令

主な参考文献:

ECDIN -Environmental Chemicals Data and Information Network - Joint Research Centre, Commission of the European Communities

SAX' s DANGEROUS PROPERTIES OF INDUSTRIAL MATERIALS - Eight Edition - Van Nostrand Reinold

この文書は、製造元であるイタリア ERRECOM SPA 社作成の SDS(英文)を弊社において和訳したものです。

ERRECOM SPA 社作成の SDS(英文)は、適切な訓練を受けた有資格者によって作成されました。

ERRECOM SPA 社は CLP 規則(EU における危険有害化学品の分類、表示、包装に関する規則)に基づき、SDS を作成しました。

この文書の 第 15 項 適用法令 は、日本国内における GHS 指針に基づき弊社が記載しました。

本書は、作成年月日時点における資料や情報データに基づき作成されたもので、新たな知見により改訂されることがあります。

注意事項は、通常の取り扱いを前提としています。当該製品本来の用途を守り、正しい方法で使用してください。

本書に記載されたデータは一般的数値を記載しており、必ずしも製品の性能について保証するものではありません。

以前に発行された版の SDS は本書に置き換えられます。